

平成30年度 首都大学東京大学院システムデザイン研究科
博士前期課程入学試験（夏季試験）における出題ミスについて

平成30年度首都大学東京大学院システムデザイン研究科博士前期課程入学試験（夏季試験・電子情報システム工学域）において、下記のとおり問題の一部に誤りがありましたので、お知らせします。

記

1 試験実施日時

平成29年8月9日（水） 9：30～12：00

2 試験科目及び受験者数

電子情報システム工学域の専門科目。受験者60名

3 問題の箇所

専門科目の問題番号 $\boxed{2}$ の〔2-2〕(b)において、以下のとおり誤記がありました。

誤：(a)で求めた交線上の点(1, 2, 4)を通り、交線に直交する平面の方程式を求めよ。

正：点(1, 2, 4)を通り、(a)で求めた交線に直交する平面の方程式を求めよ。

4 経緯

筆記試験（専門科目）開始後、2時間ほど経過したところで受験者から当該箇所について質問があり、上記3のとおり誤りが判明いたしました。

当該誤りが判明した時点で、残り時間が30分程度となっており、正しい問題文で解答し直す時間がないと判断しました。受験者に対しては、問題として適切でないため解答する必要はないことを、速やかに監督員が口頭で説明するとともに板書して全員に周知いたしました。

また、当該問題に対して受験者全員を正解とし、受験生に不利益が発生しないように配慮いたしました。

5 今後の対応

今回の出題ミスが受験者に混乱・不安を与える結果となりましたことを、お詫びいたします。

今後、こうした誤りが発生しないよう、徹底した点検を行い、再発防止に努めてまいります。